

11月23日(土) 10:00～11:30 特別講演

経方理論に基づく発熱性疾患の臨床実践 [原題：基于中医经方理论治疗发热性疾病的临床实践]



方邦江（ホウ・バンコウ）

二級教授（主任医師）、博士課程指導教官、ポストドクター指導教官。

現在、上海中医薬大学 急危重症研究所 所長、附属龍華医院 急診科（救急科）主任を務める。
初代国家中医「岐黄学者」、国務院特別津貼専門家、国家中医薬伝承・イノベーションチームのリーダー、国家重点研究開発計画の主任科学者、全国老中医薬専門家学術経験指導教師、上海市のリーダー的人材、上海市名中医（名医）、上海市優秀専門医師など多数の称号を有する。

また、以下の重要な医療機関・専門分野の学術リーダーでもある：

- 国家地域診療センター
- 国家重点臨床専門科
- 国家中医薬管理局 高水準重点学科・優勢重点専門科
- 上海市重点臨床専門科 等

さらに、以下の学術・社会的役職を兼任：

- 上海中医薬学会 急診分会（救急分科会）主任委員
- 中華医学会 急診分会 全国常務委員
- 中国中西医结合学会 重症医学専門委員会 副主任委員
- 世界中医薬学会連合会 急症専門委員会 会長
- 中国中医急診専門医療連盟 副主席 兼 主席

長年にわたり、中医薬による危機的・重篤疾患の治療に従事し、とりわけ発熱性疾患や意識障害（昏睡）等の重篤症状における中医学的治療に卓越した専門性を発揮。